

■ 1 国立市コミュニティワゴン試行運行～ダイヤ等の変更について

(1) 青柳ルート

- ・基本的に矢川駅発着にし、終日 30 分間隔での運行・増便を実施したい。ルート案、ダイヤ案は資料 1-1、資料 1-2 に示す。
- ・2 本に 1 本は市役所まで運行するとともに、市役所を終点にせず芸小体育館→第三団地保健センター→矢川駅と運行しそのまま矢川駅から青柳方面の運行に入るよう運行形態を見直したい（利用状況を踏まえ、くにたち中央図書館、多摩障害者センター西、福祉会館、国立郵便局、クリニックステーション前は休止）。
- ・運行時間帯は現行を基本とする（7:40 始発。18:19 運行終了）

(2) 泉ルート

- ・利用状況を踏まえ、終便をくりあげるとともに、夕方の富士見台地域の運行を休止し矢川駅発着としたい。併せて終便とその一本前の便の間隔を 30 分に変更したい。ダイヤ案は資料 1-3 に示す。

(3) 矢川・東ルート

- ・9月7日のルート・ダイヤ見直しの際に、終便の終点を多摩蘭坂としたが、東地域まで延ばしてほしいとの要望があったことから、終便の終点を㊤第三小学校に変更したい。ダイヤ案は資料 1-4 に示す。

■ 2 泉ルートの今後と谷保地域における進め方について

(1) 泉ルートについて

- ・利用状況及び路線バスの運行状況等を考え、全便矢川駅発着とする検討を行っていく。ルート案は資料 1-5 に示す。
- ・一日の中で、本当に必要とされる時間帯のみの運行としていくことを検討していく。

(2) 谷保地域における進め方について

- ・泉ルートの見直しの中で、以下のルートについて検討を行っていく。
 - ① 矢川駅発着で 3 中周辺を往復するルートの検討。ルート案は資料 1-6 に示す。
 - ② 谷保駅北停留所と矢川駅停留所の間を、甲州街道経由で往復するルートの検討。ルート案は資料 1-7 に示す。
 - ③ 谷保駅北停留所と谷保天満宮西側付近を往復するルートの検討。ルート案は資料 1-8 に示す。
- ・需要把握のための短期試行運行の検討。